



ちばさぽ通信

編集・発行：千葉市民活動支援センター
住所：〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1
千葉中央ツインビル2号館9階
電話：043-227-3081 FAX：043-227-3082
Mail：info@chiba-npo.net
Web：http://chiba-npo.net

NPO・ボランティアをもっと身近に！

～「千葉市民活動支援センター(愛称：ちばさぽ)」はこんな施設です～

2017年4月より、千葉市民活動支援センターの指定管理者に「まちづくり千葉・リベルタちば・まちづくり商会共同事業体」が指定されてから、間もなく一年が経とうとしています。振り返ってみると、徐々にセンターの認知度は上がってきたかなと感じる一方で、事業内容を充実させる必要性はもちろん、広報やPR不足を痛感しており、提供しているサービスや機能を、必要としている市民の方や団体に届けるにはどうしたらよいか、もっと知恵をしばり出していかねばと、思いを新たにしています。

そこで今回の「ちばさぽ通信」では、「これからボランティアをやってみたい」と思っている方や、「市民活動って何？NPOって何？」と思っている方を対象に、世代や属性でターゲットを分けて、センターのおススメの事業や機能をご紹介します。もちろん、既にNPOに所属している方やボランティア活動をしている方でも、「ちばさぽ」を知らないという方はぜひご一読ください。新しい発見があると思いますので、どうぞご来館お待ちしております！

■「就活に有利になるから」という理由でもOK！ ～学生さんのボランティア探しのお手伝いをします～

ボランティアに興味のある、大学生や高校生などの若者の皆さんは注目！「ちばさぽ」には、様々な分野・内容のボランティア募集情報があり、経験不要で、気軽に出来る内容のものも多くあります。「自分にあつた活動がなかなか見つからない」という方は、お気軽にご相談ください。複数の受入団体の方と直接顔を合わせて話ができる『ボランティア・市民活動マッチングプログラム』というイベントも開催予定です。facebookやメールマガジンでの情報発信にも力を入れています。



■「営利」×「非営利」で地域課題の解決を！ ～企業や社会人の方の相談も歓迎です～

「NPOはお金をもらっちゃいけないって本当？」という質問をよく受けますが、答えは「No」です。スタッフに給料を支払うことも問題ありません。「営利目的の企業ではやりたいことができない」といったことを感じている社会人の方は、NPOでの事業展開を考えてみることもありかもしれません。そんな相談も歓迎です。また「社会貢献活動に取り組みたい」という企業との連携も進めている他、『市民活動交流サロン』など、どなたでも参加できる、多様な立場の方どうしが交流することができる場も設けています。



■「仲間づくり」から「社会参加」へ ～シニアを支える、生き生きしたシニアがいます！～

「退職後に何か地域で活動をしたい」という方が増えていますが、残念なことに「ボランティアは難しいもの」という印象をもたれてしまうことも多いようです。「ちばさぽ」には、シニア世代が主なメンバーの団体が多く登録していますが、まずは仲間づくりをして元気になり、そして社会にも貢献しよう！といった趣旨の団体も目立ちます。『シニア世代の地域活動促進セミナー』など、団体の活動内容を知ったり、参加へのきっかけづくりになったりするような事業も行っています。



■人や地域を元気にするのも「市民活動」です ～ママやパパ、障害当事者や外国籍の方による活動も～

聞きなれない表現かもしれませんが、簡潔に言うと「不特定多数の利益を目的としている活動」は、市民活動と呼べます。「子育て中の親どうしが悩みを語り合える場づくり」「スポーツによる障害者のQOL向上を目的とした活動」「日本にいながら外国の貧困地域を支援する活動」など、多様な分野・活動が該当します。当センターは、市民活動を行っている、もしくはこれから行おうとする人や団体を対象とした施設です。「私たちがやろうとしていることは市民活動と言えるの？」と疑問をお持ちの方も、どうぞお気軽にお尋ねください。



いかがでしたか？市民活動を頭で理解することは難しく、またあまり意味のないことかもしれません。例えば音楽などの趣味の活動も、仲間内で楽しむだけでなく、高齢者施設で慰問演奏をしたりするだけで市民活動になります。難しく考えず、「やりたいことはあるけれど何から始めたらいいの？」という方や、「自分にできることは何もないのでは…」と感じている方など、どなた様でもお気軽に「ちばさぽ」の扉をノックしてみてください。スタッフ一同、全力で皆さんの思いをカタチにするお手伝いをいたします！